



平成22年度 農林水産省
農業競争力強化対策民間団体事業
花き産業活性化事業(花育活動推進事業)

小学校1・2年生用

はな いく

花育副読本

(指導案付き)



- 「花育副読本」活用にあたって…………… 1
- 花育副読本①
花を さがしに いこう …………… 4
- 花育副読本②
フラワーアレンジを たのしもう …………… 11
- 花育副読本③
コンテナガーデンを かざろう …………… 18
- 花育副読本④
リースで かざろう …………… 25
- 花育副読本⑤
おし花で たのしもう…………… 32
- 「花育活動図鑑」参考データ集…………… 39

全国花育活動推進協議会

はじめに

花や緑の多様な機能に着目し、花や緑を教育、地域の活動等に取り入れる取り組みである「花育」の推進を図ることは、幼児・児童の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供し、やさしさや美しさを感じる情操面の向上等が図られ、また、地域活動においても、花や緑を介した世代交流により、地域のつながりを深めることが期待されています。

このため、全国花育活動推進協議会は、このような花育の社会的な効果や意義を踏まえ、花き業界関係者、教育関係者、都市緑化関係者及び地方自治体の教育・農林・都市緑化担当部局等と連携を図りつつ、花育活動の取り組みを全国的な運動として推進するために平成20年3月28日に発足し、これまで、花育活動の普及啓発、モデル地区での花育活動、花育アドバイザーの登録・紹介及び花育活動に関するアンケート調査等を実施してきたところであります。

本年度は、農林水産省の平成22年度農業競争力強化対策民間団体事業のうち花き産業活性化事業（花育活動推進事業）を活用し、これまでのモデル地区での花育活動の成果を活かしつつ、小学校1、2年生を対象とした生活科の年間カリキュラムに即した「花育副読本」を作成しましたので、今後、この副読本が全国の小学校で積極的に活用されて、小学校の教諭と花育アドバイザーとの緊密な連携のもとに効果的な花育活動が展開されることを期待しております。

おわりに、この副読本の作成に当たり、農林水産省生産局並びに花き業界の専門家や教育関係者で構成する花育活動推進検討会及び花育副読本作成小委員会の委員をはじめ多くの方々にご協力・ご指導並びにご執筆いただきましたことに対して厚くお礼申し上げます。

平成23年3月

全国花育活動推進協議会
会長 今西 英雄

「花育活動推進検討会」委員

順不同

所 属・職 名	氏 名	備 考
東京テクノ・ホルティ園芸専門学校 講師、グリーンアドバイザー	中道 光子	花育実践者
日本ハンギングバスケット協会 理事	山口 まり	花育実践者
JFTD学園 日本フラワーカレッジ 講師、フラワーデザイナー	高橋 洋子	花育実践者
株式会社フローレ ツェンティワン 花育事業担当	高杉 揚子	花育実践者
ライター	高倉 なを	花育実践者
生活科教育研究会 会長	三神 雄司	
文教大学 教授	嶋野 道弘	
川口短期大学 教授	丹伊田 弓子	
世田谷区立中町小学校 教諭	宮 眞由美	
日本教育技術学会 会長	向山 洋一	
日本生活科・総合的学習教育学会 副会長	吉田 豊香	

「花育副読本作成小委員会」委員

所 属・職 名	氏 名
川口短期大学 教授	丹伊田 弓子
世田谷区立中町小学校 教諭	宮 眞由美
秦野市立東小学校 教諭	栗原 リエ
元 千葉市立金沢小学校 教諭	三上 芳子
元 杉並区立桃井第一小学校 教諭	飯田 栄子
元 八千代市立八千代台西小学校 教諭	志村 幸子

<花の写真協力>

千葉市 花の美術館 様

米村花きコンサルタント事務所 代表 米村 浩次 様

植物愛好家 山下 美枝子 様

「花育副読本」活用に当たって

<花育の願い>

学校教育に、食育が普及したことによって、育てる→作る→食べるという観点から、栽培活動が盛んになりました。子どもは、自分で育てた物に格別な思いを寄せ大切に扱います。

「先生!、私のアサガオ、お願いしたとおり青いのが咲いたよ。今日、はじめて咲いたの。私の手のひらと同じくらい、大きいんだよ。」自分で育てたアサガオが初めて咲いたのを見つけると、子どもは目を輝かせて報告します。育てた植物が花を咲かせることは、かけがえのない喜びを与えてくれます。

実った喜び、咲かせた喜び、それは命を育む喜びであることを子どもたちは直感します。

花と緑に触れ、もっともっと命を育む喜びを味わって欲しい、そして花をめで緑を愛する心を育てて欲しい。そんな教育をお手伝いしたいという思いで生まれたのがこの「花育副読本」です。

【花育副読本一覧】

1. 「花を さがしに いこう」
2. 「フラワーアレンジを たのしもう」
3. 「コンテナガーデンを かざろう」
4. 「リースで かざろう」
5. 「おし花で たのしもう」

<生活科等と花育活動>

○生活科の目標

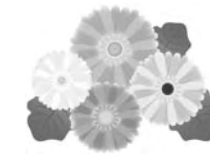
生活科の教科としての究極の狙いは、自立の基礎を養うことです。学習上の自立、精神上的の自立、生活上の自立をめざしています。生活科は、子どもの生活から具体的な活動や体験が生まれ、その具体的な活動や体験を通して学んだことが、生活に返って行って、子どもの生活を豊かにすることを望んでいます。従って、生活科の学習は、知識を得たり、出来るようになったりすることに留まらず、子どもが自ら環境とかかわり、よき生活者としてよりよい生活をつくっていくことを求めているのです。

○花と生活科実践の現状

生活科実践の現状をみると、栽培活動では、野菜を栽培して食べたり、アサガオの花を活用して遊んだりすることが主流になっており、育てて咲かせた花を使って楽しんだり、花によって、潤いのある生活を創り出す、という実践は極めて少ないのが現状です。

○花育で生活科に新風を!

花の栽培活動を軸に、季節と生活、地域と生活、家庭と生活の実践に当たって、咲かせた花、地域で見つけた花、地域のお店で買った花等、花の活動で、生活科の活動に新風を吹き込みたいと考えています。



花育活動の1年

<こんな使い方を!>

今回は、教科「生活科」で、花育を提案させていただきました。しかし、ここに提案した花とかかわる活動は、学校教育の様々な場面に活用できます。目標を、あなたの学校の現状に合わせて書き換え、学級活動、委員会やクラブ活動、親子活動等にも広く活用していただけることを願っています。

○ 授業本来の目的をより豊かに達成するために

この「花育副読本」は、「フラワーアレンジをたのしもう」「コンテナガーデンをかざろう」等一冊ごとにひとまとまりの活動をガイドしています。学校での授業の一場面や学級活動、親子での活動にも活用できます。今回は、授業本来の目的をよりよく達成するために、それぞれの授業の流れの中で場面に即して使って頂くことをイメージして作成致しました。

年間計画の中に組み込まれた栽培活動の「こんな場面で活用できます」と示した事例を「花育活動の1年」を参考にして頂けたら幸いです。

○ 花の栽培・活用のイメージを広げるために

「こんな風に植えたら楽しい!」「飾ったり、プレゼントにしたいけれど、アイデアが浮かばない」「押し花がどうもうまくいかない」そんな先生や子どもたち、保護者のへヒントがいっぱいです。

使いたいところを選んで、アレンジしたり、組み合わせたりして楽しんでください。

○ 栽培実践のお助けマンとして

「花育副読本」を使った花や緑に触れる活動をさらに楽しく広げるために、また、実践者の立場で欲しい知識を手軽に得られるように、実践者目線の情報をコンパクトにまとめ、「花育活動図鑑」として別冊資料も用意しました。栽培活動を実践する際のお助けマンとしてご活用下さい。

○ 花育授業の実施に当たって

全国花育活動推進協議会（平成20年3月発足）<http://www.hanaiku.gr.jp>が、花や緑の専門家である花育アドバイザー（ボランティア）を紹介しています。これらの花育アドバイザーを活用することにより、より充実した内容になるとともに、より効果的に実施ができます。花材の手配や資材の調達が効率的に実施できます。

月	行事	学習内容 生—生活 道—道徳 図—図工 特—特別活動	花育活動	テキスト No
4	入学式	特—入学式に向けて	・入学式の会場や門、通路、受付などに自分たちが作ったコンテナガーデンを飾って、入学を祝う気持ちを表す。	3
	1年生を迎える会	生—学校探検をしよう 生—学校の周りを歩いてみよう	・校内の花探しをする。 ・学校の花探しをする。	1 1
5	子どもの日 母の日	生—花や野菜をそだてよう 道—家族愛	・自分たちが育てた花や買った花などを使ってフラワーアレンジしたものをプレゼントする。	2
6	父の日	道—家族愛	・母の日に同じ フラワーアレンジ	2
9	敬老の日	道—尊敬・感謝	・交流給食などを行い、押し花でランチョンマットを作ったりフラワーアレンジで食卓を飾ったりする。使用した物は、後でプレゼントする。	5 2
	お月見	特—交流給食 生—季節を楽しもう	・押し花のはがきを作って、メッセージをかく。 ・秋の七草を使ってフラワーアレンジし、飾って楽しむ。	5 2
10		生—種とりをしよう 収穫をしよう	・アサガオやサツマイモのつるでリースを作る。	4
11	勤労感謝の日 学習発表会	道—勤労 生—秋植えの花や球根を植えよう	・押し花のカードにメッセージを書いて、渡す。 ・アサガオや野菜を植えていた植木鉢に花や球根の寄せ植えをしてコンテナガーデンをつくり、飾って楽しむ。	5 3
	展覧会	生・図—自然物を使って作ろう	・アサガオやサツマイモのつるで作ったリースにドングリや松ぼっくりなどの木の実やドライフラワーなどの花を飾りつけ、ドアや部屋に飾って楽しむ。	4
12	クリスマス 大晦日	生—季節を楽しもう	・春の七草を交えた寄せ植えをしてコンテナガーデンをつくり、飾って楽しむ。	3
1	お正月 七草がゆ	生・図—お正月用の飾りを付ける	・秋に作ったリースに正月用の飾りを付け、正月を祝う。	4
3	雛祭り	生—季節を楽しもう	・チューリップなど春の花でお雛様をイメージして、フラワーアレンジをする。	2
	6年生を送る会 卒業式	道—尊敬・感謝 特—卒業式に向けて	・世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて押し花の葉をプレゼントする。 ・卒業式の会場や玄関までの通路に自分たちが作ったコンテナガーデンを飾り、卒業を祝う気持ちを表す。	5 3

花をさがしにいこう

たのしみだね

わくわくしちゃう

うわあ きれい

どんな はなが
さいて
いるかな

みつけたよ

すごいなあ ~きれいだなあ びっくり
おや、フワフワだ

さわってみたら

みんなにもおしえて あげたい

そしたらね

1 花の名前 してる かな?

2 こうていに さいている 花は?

3 花が さいたら、こんなことが
できるよ。

4 「花とともにだち」カードを
かきましょう。

きせつの 花さがしにいこう
さあ、外に 出てみよう!
こうていに、花だんに、道ばたに、お家の庭に...
いろいろな 花が 咲いているよね。
花や 葉の色?形?そして におい?
花と いっばいふれあって あそびましょう。
あのね、花にさわって遊んだり お話したりしている
うちに、たのしくなってきたよ。
なかよしこよしで、花のさんぽ わくわくしちゃおう!

年 組 名前

1 みつけた 花の 名前 してるかな?

★知っている花に、まる○をつけてみよう



2 こうていの 花だんにも、こんな 花が さいて いたよ。

★みつけた花には、□にすきな色をぬってみよう

<input type="checkbox"/> ちゅうりっぷ チューリップ	<input type="checkbox"/> たんぽぽ タンポポ	<input type="checkbox"/> いちご イチゴ	<input type="checkbox"/> ひまわり ヒマワリ
<input type="checkbox"/> なのはな ナノハナ	<input type="checkbox"/> ゆり ユリ	<input type="checkbox"/> れんげそう レンゲソウ	<input type="checkbox"/> ぱんじい パンジー
<input type="checkbox"/> しくらめん シクラメン	<input type="checkbox"/> あさがお アサガオ	<input type="checkbox"/> つくし ツクシ	<input type="checkbox"/> つゆくさ ツユクサ
<input type="checkbox"/> こすもす コスモス	<input type="checkbox"/> さくら サクラ	<input type="checkbox"/> つばき ツバキ	<input type="checkbox"/> かあねいしょん カーネーション
<input type="checkbox"/> おしろいばな オシロイバナ	<input type="checkbox"/> すいせん スイセン	<input type="checkbox"/> むすかり ムスカリ	<input type="checkbox"/> あじさい アジサイ

花だん には、そだてた きれいな 花が いっぱいね

3花でこんなことができるよ。

【おし花】
きれいだよ

【ふらわーあれんじ】
フラワーアレンジ
ぺっとぼとの花びんもすてきだよ

【こんてな ガーデン】
コンテナ ガーデン
いろいろな花を
はち なか
1つの鉢の中に
うえるときれいだよ

【りいす】
リース
いろいろなりいすが
つくれるね

【どらいふらわー】
ドライフラワー
だい かあ
大すきな お母さんに
あげたいなあ

【えてがみ】
ながく
たのしもう

【花たば】

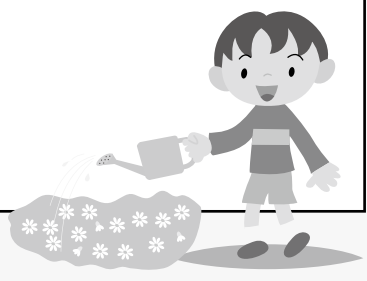


花とともだちカード

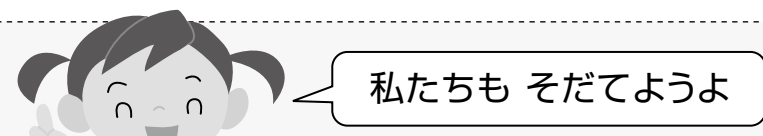


年 組 名前

え
みつけた花の名前や絵などをかこう



そだてた、花でなにをしたいかな？



花をさがしにいこう (3時間)

【生活科の内容】
 (5) 季節の変化と生活
 (6) 自然や物を使った遊び に対応

1. 目標：・校庭や身近なところに咲いている花と実際に触れ合いながら、さまざまな感覚を使って花に親しみ、美しさや優しさを感じとれる豊かな心を育む。

2. 展開 < > 観点

児童の活動・発問	教師の支援(留意点)	評価のポイント
<p>花を探しに行こう</p> <p>どんな花が咲いているかな</p> <p>■校庭や身近な場所に花を探しに行く。 ・たのしみだなあ。 ・きつとかわいいお花が咲いているよ。 ・きれいなお花も沢山咲いているかな。 ・大きな木にも花が咲いていたよ。 ・花のかんむり作りたいなあ。</p> <p>花となかよしになろう</p> <p>よく見たり、さわったりして感じたことや見つけたことを先生や友達に伝えましょう。</p> <p>見つけたよ。さわってみたらそしたらね…</p> <p>・チューリップの花っていろんな色があるんだね。びっくりしちゃった。花びらも1枚ずつとれたよ。 ・水仙は花の形がラッパみたいでおもしろいよ。葉は長くてひよろひよろしていたよ。 ・かわいいパンジーの花びらをさわったらひらひらしてやわらかかったよ。</p> <p><副読本P2> 1. 見つけた花の名前を知ってるかな?</p> <p>はじめに、見つけた花の□にまるをつけましょう。</p> <p>■よく見て副読本にまるをつける。 2. 校庭の花だんにもこんな花が咲いていたよ</p> <p>つぎに、校庭の花だんにはどんな花がさいていたかな。こんどは□に色をぬりましょう。</p> <p>■□の中に色をぬる。</p> <p>だれが育てているのかな。</p> <p>・2年生のお友だちがお水をまいていたよ。 ・もっと大きなお兄さんやお姉さんが、お花のお世わをしていたよ。</p>	<p>・事前に、身近なところに咲いている草花や春の花の様子を十分に把握しておく。</p> <p>・みんなで外に出て、花をさがしたくなるように質問したり、教師が見つけた花を見せるなど、情報提供したりする。 ・安全指導や持ち物の確認をする。 ・児童が花をさがしている様子をよく見て、教師もかかわりを持つ。 ・花と触れ合っている中でも、花の感触や色、香りなども観察できるように助言する。 ・どんな小さな発見でも称賛の声かけをする。 ・花とかかわれないで困っている子には、教師が助言したり、一緒に活動したりする。</p> <p>・副読本1ページを見て、見たり触ったりしてたくさん発見し「発見したことを教えてね」と活動を促す。</p> <p>・花と触れ合うことで、ふしぎなこと おどろき 美しさ 楽しさ やさしさ などの報告を共感的に受け止める。</p> <p>・副読本2ページの書き方を説明する。 ・まるをつけたり色をぬったりすることに困っている子には、聞いたり話したりして教師と一緒に活動する。</p> <p>・校庭に咲いている花は、誰が植えて育てているのか、児童の発表から把握する。</p> <p>・自分たちも幼稚園や家庭で花を育てていたことがあるか話し合いながら、自分でも育ててみたいという栽培への意欲に生かせるようにする。</p>	<p><関心・意欲・態度> ・すすんで花さがしをして楽しく遊ぼうとしている。 ・咲いている花をいっぱい見つけて喜んでいる。 ・花の香りをかいている。</p> <p><思考・表現> ・草花を見つけてどんな遊びができるか友だちを誘っている。 ・花の形をまねをして遊んでいる。</p> <p><気付き> ・花びらの中に虫を見つけて先生や友達に伝えている。 ・はじめて見つけた花をよく見ている。手で触っている。</p>

<p><副読本P3> 3. 花や葉でこんなことができるよ</p> <p>育てたお花が咲いたら、どんなことがしたいですか?</p> <p>■みんなで話し合う。</p> <p><副読本P4> 4. 花とともだちカードを書こう</p> <p>花さがしをして、思ったことや気づいたことを書きましょう</p> <p>■はなともだちカードに書く。</p> <p>どんな花を咲かせて、何をしたいですか?</p> <p>・おし花にすると、きれいだね。 ・リースを作ってかざりたいなあ。 ・花束にしてプレゼントしようかな。 ・自分で花びんにさして、お家の人にも見せたいなあ。 ・私たちが育てようよ。</p>	<p>・副読本3ページを見ながら、いろいろな楽しみ方があることを知らせて体験を広げる。</p> <p>・花さがしの活動を通して、実際に触れたことや、楽しく遊んだことなどを書くように声をかける。</p> <p>・楽しく絵で表現した物も共感する。 ・育てた花でしたいことを書き、栽培の意欲をふくらませる。 ・目標をもって栽培活動を児童が提案できる雰囲気心がける。</p>
--	---

指導に当たって

事前に行っておくこと

- ・校庭や学校、活動場所の公園の状況を把握しておく。1年生後半や2年生で行う場合は、地域の外部アドバイザー（花育アドバイザー）と連携するとよい。

実施時期

- ・季節の変わり目ごとに「春さがし」「秋さがし」等に活用できる。
- ・副読本P2で使った花の名前や写真は、春、夏、秋、冬と季節ごとにも使えるようにコピーなどをしておくとよい。

花の種類

- ・春：サクラ、パンジー、ビオラ、タンポポ、ナノハナ、ツクシ、レンゲソウ、スイセン
- ・夏：ヒマワリ、アサガオ、アジサイ、オシロイバナ、カーネーション、ケイトウ、ペチュニア
- ・秋：コスモス、ススキ、ハギ、ヒガンバナ、キク、キンモクセイ、ツユクサ、マリーゴールド
- ・冬：サザンカ、ツバキ、スイセン、ポインセチア、ボケ

活動場所

- ・校庭、地域の草花に関わる施設、公園、土手（広場）、野原、学校周辺の遊歩道等

1年生と2年生の違い

- ・1年生…校庭全体から花だん→自分の栽培活動へと展開
- ・2年生…花さがしの活動は、街探検等も含め校外の春探しから校庭の花だん→栽培活動へと広がっていくとよい。

その他

- ・花さがしに出かけて花や草花を写真に撮っておくと、話し合いの資料や教室の環境作りに役立つ。
- ・外部アドバイザー（花育アドバイザー）についてのお問い合わせ先
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>

フラワーアレンジをたのしもう



【ひなまつり】



つきみ
【お月見】



【たなばた】



しょうがつ
【お正月】

- 1 きせつみの花や実をしょうかいしよう。
- 2 花びんかをつくりましょう。
- 3 花えらを選びましょう。
- 4 フラワーアレンジをしてみましょう。
- 5 いろいろなものにかざりましょう。
- 6 「花の名前カード」をかきましょう。

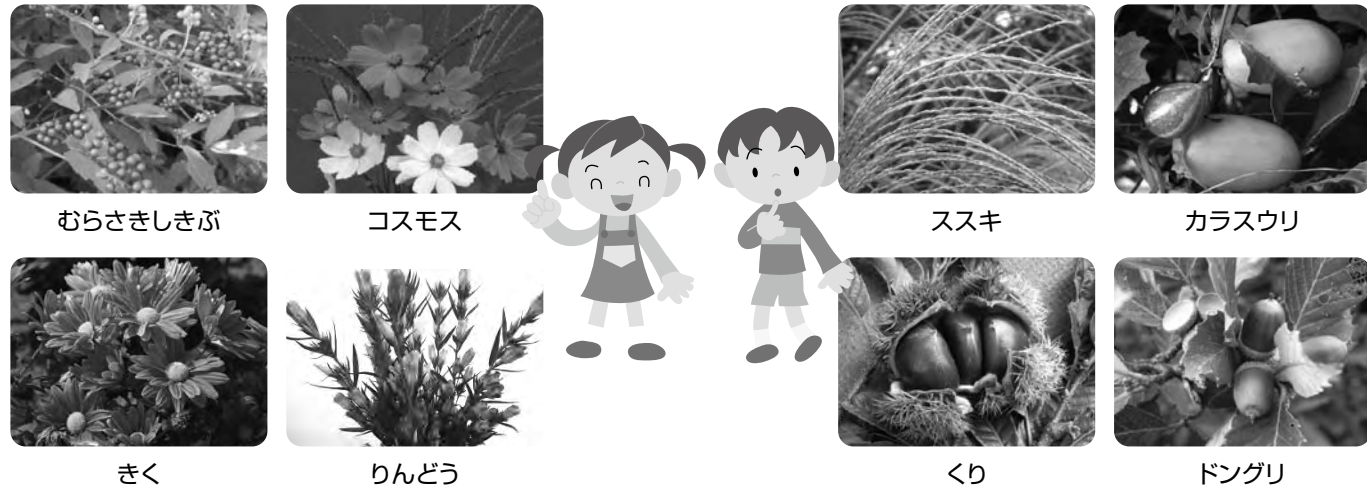
フラワーアレンジって なあに？

花を すてきに 見えるように かざることです。
そして、ありがとうの きもちをつたえたり、
春・夏・秋・冬などの 花を かざったりして きせつ
を たのしむことです。

さあ、花をかざり、たのしく すごしましょう。みんなが なかよく やさしい きもちになれるよ。

年 組 名 前

1 きせつ^みの花や実をしょうかいしよう。

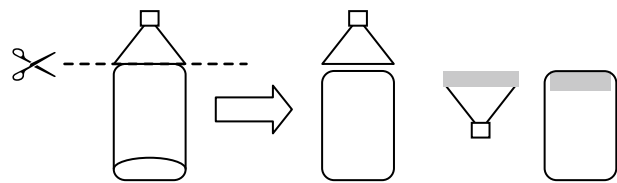


2 花びん^かをつくりましょう。

<ペットボトル花びんのつくりかた>

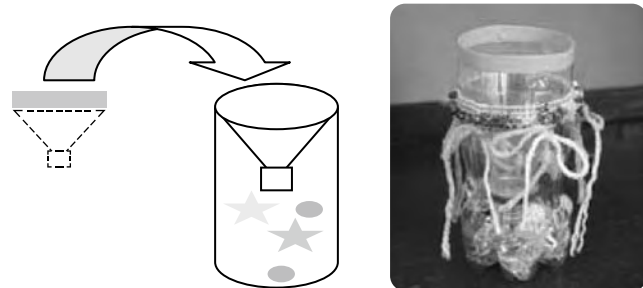
【材料】ペットボトル500ml・ビニールテープ・リボン・モール・シールなど

①ペットボトルを 図のように 切り、安全のために 切り口にビニールを まきます。



はさみや、カッターをつかうときは、十分にちゅういしましょう。

②二つの 部品^{ぶひん}を 図のように 組み立てます。 リボンやテープ、シールなどで かざりつけたら完成です。



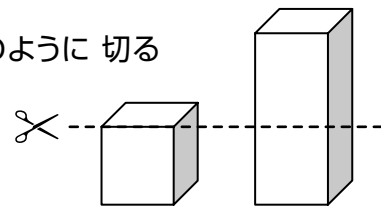
ペットボトルの底から 1/3まで水を入れて、好きな花をかざりましょう。

<牛乳パック花びんのつくりかた>

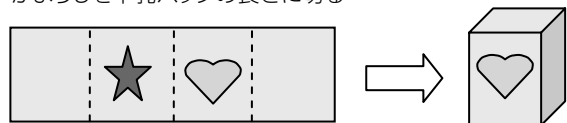
【材料】牛乳パック1パックまたは、500ml

①牛乳パックを 図のように 切る

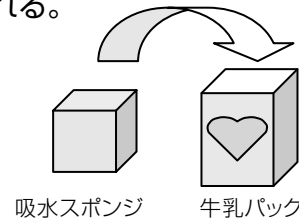
牛乳パックを 10cmの高さに 切る



②いろがよしや おりがみをはる がよしを牛乳パックの長さに切る



③吸水スポンジに 水を 十分にすませ、牛乳パックの 中にいれる。



④好きな花を、吸水スポンジに さして かざりましょう



3 花をえらびましょう。

そだ 育てた 花・野原^{のほら}の花・花屋^{やか}さんで買った花 いろいろあるね



たいせつ 大切に育てた花だんや プランターの花… 心がこもっているね

野原には草花や木の实、つるなどがいっぱい… きせつをたのしもう

お花やさんの花… すてきな花がいっぱい

4 フラワーアレンジ^かを試してみよう。



ペットボトルのアレンジ

ワンポイントアドバイス

くきは ななめに 切ります。 水につかるところの 葉は とります。

花びんと 花の たかさか かんがえよう。

花の色 大きさ 形も かんがえて 花を 組みあわせませう。



牛乳パックのアレンジ

5 いろいろなところにかざりましょう。

きょうしつ 教室



トイレ 手洗い場



ろう下

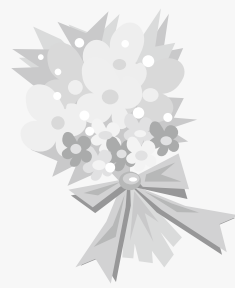


じぶん 自分のへや



ほけんしつ





月 日

花の名前カード



年 組 名前

えらんだ花の名前をかこう

1
2
3
4
5
6

つくったフラワーアレンジを
しゃしんや絵でのこそう

フラワーアレンジをつくったかんそうは？

(たのしかったこと、くふうしたこと、きづいたことなど)

花育副読本 指導案 対象学年 小学1、2年生用

フラワーアレンジをたのしもう (2時間)

【生活科の内容】
(5) 季節の変化と生活
(6) 自然や物を使った遊び に対応

1. 目標：・身近にあるペットボトルや牛乳パックなどを使って季節の草花を飾り、生活を楽しむことができるようにする。

2. 展開

< > 観点

児童の活動・発問	教師の支援 (留意点)	評価のポイント
季節の草花を紹介しよう (秋の例) <副読本 P2> 1. きせつの花をしょうかいしよう 野原や校庭で見つけた秋の草花や木の実を紹介しよう ■ ススキやねこじゃらし、木の枝や落ち葉、花壇で見つけた菊の花など、実物を見せながら紹介する。 ・ ススキは、お月見で飾るから秋らしいよ。 ・ ねこじゃらしもかわいいね。 ・ 黄色いキクは、きれいだし、よにおいがするよ。	・ 草花の名前はできるだけ事前に図鑑などで調べたり聞いたりしておくように指導しておく ・ 「秋を飾ろう」と楽しみにしていた気持ちを大切に、ペットボトル花瓶と見つけた草花を並べ紹介することができるようにする。 ・ ペットボトルの花びんは、事前に作り水を適量いれておく (花瓶の1/3～半分ぐらい)	< 関心・意欲・態度 > ・ 秋を飾ろうと見つけた草花を楽しく紹介している。
ここからは、外部アドバイザーが指導した例を示しますが、この手順で副読本を指針に指導すれば、担任でも十分楽しい授業ができます。		
[外部アドバイザーが指導する時 (秋の例)]		
フラワーアレンジって何でしょう？ お花の先生の話をお聞きしよう ■ お花の先生に挨拶をする。 <副読本 P2> 2. 花びんを作りましょう ■ ① ペットボトル ② 牛乳パックを選び手順に従って制作する。 ・ ペットボトルにテープをまいたらきれいだよ。 ・ 折り紙を貼りたいから牛乳パックにしよう。	・ お花の先生 (外部アドバイザー) を紹介する。(ここからは、お花の先生が説明する) ・ お花の先生の自己紹介 ・ ペットボトルの花びんは、事前に図工の時間を活用して制作しておいたり、家で作ってきてもよい。 ・ 花の名前・産地の説明をし、花の感触・臭いを感じたりできるように花のサンプルを回す。	< 関心・意欲・態度 > ・ 花選びが楽しくできている。 < 思考・表現 > ・ 花の色や大きさ、数の組み合わせを考え花を選んでいる。
3. 花をえらびましょう ■ 花の名前やアレンジの仕方を知る。 4. フラワーアレンジをしてみましょう	見つけた秋の草花とお花屋さんの花をきれいに見えるようにアレンジしよう ■ 野原で見つけた花と外部アドバイザーが用意した花を組み合わせペットボトル花瓶にアレンジする。	< 関心・意欲・態度 > ・ 花に触れる楽しさ、喜びを感じている。 < 思考・表現 > ・ 選んだ花をきれいに見えるように工夫して飾っている。

<p><副読本 P4> 花の名前カード</p> <p>フラワーアレンジができたら、花の名前カードに花の名前や感想を書きましょう</p> <p>■花の名前カードにアレンジした花の名前を書く。 ■フラワーアレンジをした感想を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すすきをかっこよくかざれた。 ・○○ちゃんの花の色がすてき。 ・いいにおいがする。 ・いつまでも枯れないといいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できれば、児童と作品を撮った写真をカードに貼るとよい。 ・感想には友達の作品を見て、自分の作品との違いを見つけたり、いいなと思うところを見つけたりするように促す。 ・きれいね。考えたね。などそれぞれの児童の工夫に共感し、友達同士で見合ったり、認め合ったりする姿を見守る。 	<p><気付き></p> <ul style="list-style-type: none"> ・花を選んだ理由や飾るときに思ったこと・工夫したこと、友達の作品を見て感じたことなどを「花の名前カード」に書いている。
<p>自分の作品を紹介しながら、感想を言いましょう。</p> <p>■感想を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・難しかったけど、上手にできた。 ・お母さんの好きな花を飾ったよ。お母さん喜ぶかな？ ・保健室に飾ってもらおう。 ・花を飾るのが楽しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飾りたい場所、見せたい人を質問したりして作品への愛着を深める。 	
<p>お花の先生のデモンストレーションを見る</p> <p>■お花の先生の作品づくりを見る。 ■フラワーアレンジの世話の仕方を聞く（お花の先生に質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水は、毎日取り替えるのですか？ ・どれくらいの間、咲いていますか？ ・どうしたら先生のように上手になれますか？ <p>■お花の先生にお礼の言葉を言う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お花の先生は、季節の花（生徒と同じ花材）を使って花束をつくる。 ・お花の先生のデモンストレーションをみることで花への関心をより深めたい。 <p>▲外部アドバイザー（花育アドバイザー）をお願いしない場合は、友達の作品に感想を書いたカードをつけ合ったりしてもよい（ポストイットなどの貼れるカードの利用もよい）。</p>	

指導に当たって

事前に行っておくこと

- ・お花の先生（花育アドバイザー）に協力を依頼し活動内容やねらいを伝え打ち合わせをする。
- ・フラワーアレンジの花の種類と一人あたりの花の本数を決め、金額を確認する。
- ・図工の学習との関連を図り牛乳パックやペットボトルで花瓶を制作する等、状況に応じて工夫する。

実施時期

- ・春・夏・秋・冬の季節見つけの活動と併せて実施可能。

花の種類

- ・春：スイートピー、ミニバラ、サクラ、モモ、ナノハナ、タンポポ、カスミソウ、スズラン、オダマキ、チューリップ、レンゲソウ、ヤマブキ、ミヤコワスレ等
 - ・夏：ケイトウ、ヒマワリ、アンズリウム、アジサイ、カワラナデシコ、ホタルブクロ、グラジオラス、ユリ等
 - ・秋：スプレーギク、リンドウ、ススキ、キキョウ、ジュズダマ、ケイトウ、オミナエシ、ワレモコウ、コスモス等
 - ・冬：マツ、センリョウ、マンリョウ、ハボタン、スイセン等
 - ・年間を通して入手可能な花：ガーベラ、カーネーション、キク、バラ等
- ※バラのトゲは、事前に処理を行うこと。※扱いやすい花や安全な植物、手に入りやすい花を使用したい。

協力者（お花の先生）への依頼と花の入手方法

- ・近くに園芸農家や園芸店、農協など花を栽培したり販売したりしているところがある場合は直接訪ね相談する。

1年生と2年生の違い

- 1年生…見つけた花や園芸店の花が中心。（学校花壇の花も利用可能であれば使用したい）
※花器作りは、学年の実体に合わせて1年生では簡素化する。ペットボトルの花瓶の方が、扱いやすいが、ペットボトルのカットは、安全のため保護者や教師が行う。
- 2年生…計画的に、花壇等で育てた花を活用することもできる。

その他

- ・花と関わることで生命尊重の心・思いやりや感謝の心・豊かな心の育成をねらい道徳や学活で実施することもよいでしょう。
- ・地域の園芸店や外部アドバイザーの協力を得ると、資材の事前準備や花の調達が効率的に行える。
- ・外部アドバイザー（花育アドバイザー）についてのお問い合わせ先
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>

コンテナガーデンをかざろう



- 1 コンテナガーデンとは なんでしょう。
- 2 どんな花を うえたら よいでしょう。
- 3 コンテナガーデンをつくりましょう。
- 4 コンテナガーデンを かざりましょう。
- 5 花の せわを しましょう。
- 6 「ぼく・わたしの コンテナガーデン」をかきましょう。

うえ木ばちに 自分が えらんだ 花や
きゅうこんを いっしょに うえて とくせいの
小さな花だんをつくりましょう。
どんな 色を組み合わせますか。
どんな しゅるいの 花を うえますか。
よい かおりが する 花も いいですね。
できたら みんなで 校門に ならべたり
自分の 家にかざったり しましょう。
みんなが にこにこ えがおに なれますよ。

年 組 名 前

1 「コンテナガーデン」とは なんでしょう。

うえ木ばちに いろいろな 花を うえて にわの ように することです。
「よせうえ」とも いいます。こういうのを見たことがあるでしょう。



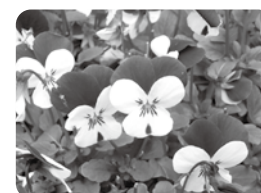
2 どんな 花を うえたら いいでしょう。

【なえ】

パンジー



ビオラ



キンギョソウ



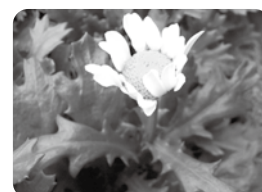
ストック



ハボタン



ノースポール



アリッサム



キンセンカ



花を えらぶ時は はが
元気なものがいいですね。
ポットの下のあなから ねが
みえているものが 大きく元気に
そだちますよ。



【きゅうこん】 チューリップ

チューリップにも いろいろな かたちや 色が あります。



3 花を うえて 「コンテナガーデン」をつくりましょう。

<よういするもの>

- ・コンテナ (鉢)
- ・ポット苗 (2~3ポット)
- ・きゅうこん



鉢底石 (又はごろ土)
※水がすきまをながれるぐらいの大きめの石



土 (培養土)

① うえ木ばちに
鉢底石(ごろ土)を
入れます。



② 土を 半分まで
入れます。



③ うえ木ばちの りょうはしに 花を
ポットから 出して うえつけます。



④ まん中に きゅうこんを
おきます。



ワンポイントアドバイス

ポットから花を 出す時は
下の あなの所を そっと
おしてくださいね。

⑤ 苗の すき間に 土をしっかり入れて
線の 所まで 土を 入れたら
できあがりです。



4 できた 「コンテナガーデン」を かざりましょう。

みんなの うえ木ばちを ならべて
花の 道をつくってみましょう。
家の げんかんに かざるのも いいですね。



ひりょうは
ねもとからはなして
やりましょう。

5 花の せわを しましょう。

- ・水は 土が かわいたら あげましょう。
- ・かれた 花をつむとまた きれいな
花が さきます。
- ・ときどき、ひりょうを
あげましょう。



ひりょう



ぼく・わたしの コンテナガーデン

年 組 名前

1 うえた 花の 名前と 色

.....

.....

.....

.....

2 コンテナガーデンをつくる時に 考えたことや 気づいたこと かんじたことなどを 絵と 文で かきましょう。

.....

.....

.....

.....



花育副読本 指導案 対象学年 小学1、2年生用

コンテナガーデンをつくろう (3時間)

【生活科の内容】
(7) 動植物の飼育栽培 に対応

1. 目標：・アサガオや野菜を育てた鉢に配色や組み合わせを考えながら花と球根を寄せ植えし、みんなでまとめて飾ったり自宅に飾ったりして花のある生活を楽しむことができるようにする。

2. 展開 < > 観点

児童の活動・発問	教師の支援 (留意点)	評価のポイント
<p><園芸農家に行って指導を受ける場合></p> <p>■空にした植木鉢を持って、園芸農家(花屋さん・園芸店)に行く。</p> <p><副読本P2></p> <p>1. 「コンテナガーデン」ってなんでしょう</p> <p>2. どんな花を植えたらよいでしょう</p> <p>■園芸農家(店)の人に挨拶をし、コンテナガーデンについて教わる。</p>	<p>・事前に農家の人と人数、花の種類、球根、活動の場などについて、打ち合わせを十分しておく。</p> <p>・学童擁護主事に付き添いを依頼する。</p> <p>・交通安全については十分指導しておく。救急箱を持つ。</p>	
<p>花の名前や選び方を教えてください 花を育てている〇〇さんです。今日はコンテナガーデンを作ります。 どんな種類の花があるか、どれを選べばよいのかを教えてください</p>		
<p>■チューリップの球根1つと花2苗を選ぶ。</p>	<p>・簡単に農家の方の紹介をする。</p> <p>・児童の聞いている様子をよく見て、話の聞き方など、適切な指導をする。</p> <p>ここからは、園芸農家(店)の人が説明</p>	<p><関心・意欲・態度></p> <p>・球根や苗選びが楽しくできている。</p>
<p>植木鉢の中に、花を2つと球根1つを選んで入れてきてください。 どれもいいですよ。きれいな花がいっぱいあって迷うと思うけど、これとこれを植えるときれいだなと思う物を選んでください。</p>		
<p>■植木鉢に選んだものを入れる。</p> <p>■植え付け場所に持って行く。</p> <p>・きれいだね。</p> <p>・いいにおい。</p> <p>・かわいいお花が咲いているよ。</p> <p>・球根はどんな花が咲くかな。</p> <p>・私はこの花とこの花がいいなあ。</p> <p>・こんなにあるとまよっちゃう。</p> <p><副読本P3></p> <p>3. 花を植えて「コンテナガーデン」をつくりましょう</p> <p>■花の植え付け方を聞き、植え付ける。</p>	<p>・選んでいる児童には選んだ理由を聞いたり共感の言葉を掛けたりし、選べない児童には希望を聞きながら、共に選ぶ。</p> <p>・花や農家の道具などを傷つけないよう児童の行動をよく観察する。</p> <p>・集合の合図をし、話を聞く体制をつくる。</p>	<p><思考・表現></p> <p>・配色や花の種類、大きさなどを考えて、適切な方法で植え付けている。</p>
<p>みんな選べましたね。すごくきれいです。今度は植え方を教わります。 よく話を聞いてきれいなお花がずっと咲き続けるように正しく植えましょう。</p>		
<p>■鉢底石(ごろ土)を入れる。</p> <p>■培養土を半分入れる。</p> <p>■両端に花を植え、真ん中に球根を1つ植える。</p> <p>■土を植木鉢の線の所まで入れる。</p> <p>■ポットを片付ける。</p> <p>・花をポットから出すの難しいな、そっと触ろう。</p> <p>・土を平らに入れよう。</p> <p>・すごい根がいっぱい。くもの巣みたい。</p>	<p>・農家の方と共に児童の植え付けている様子をよく観察し、手伝ったり称賛の声を掛けたりする。</p>	

<p><副読本P3></p> <p>4. できた「コンテナガーデン」を飾りましょう</p> <p>5. 花の世話をしましょう</p> <p>■世話の仕方や花について分からないことを質問する。</p>		
<p>上手に植えられましたね。これからの世話の仕方や花について分からないことがあったら質問してください。</p>		
<p>■水のやり方</p> <p>・1日にどれぐらい水をあげますか?</p> <p>■世話の仕方</p> <p>・肥料や水の他にやった方がよいことはありますか?</p> <p>・気を付けること など</p> <p>■感想やお礼を伝える。</p> <p>■植木鉢を持って帰り、並べる</p> <p><副読本P4></p> <p>6. 「ぼく・わたしのコンテナガーデン」カード</p> <p>■今日の活動を振り返る。</p>	<p>・農家の方の話や児童の質問事項を必要に応じて細かく説明したり解説したりする。</p> <p>・安全には十分配慮する。</p>	<p><気付き></p> <p>・花を選んだ理由や、植え付けるときに気付いたことなど、考えたことや気付いたこと、感じたことなどを学習カードに書いている。</p>
<p>今日の活動を振り返りましょう。 カードの上の段には、選んだ花の名前と色を書いてください。下には、その花を選んだわけや作るときに考えたこと、作って思ったことや感じたことなどを絵と文で書いてください。</p>		
	<p>・副読本の後ろの学習カード「ぼく・わたしのコンテナガーデン」に書くように伝える。</p> <p>・書き方を説明する。</p> <p>・カードに、児童と作品の写真を貼ってもよい。</p> <p>・書き終わったカードを掲示し、感動を共有する。</p>	

指導に当たって

事前に行っておくこと

- ・花の入手先を決める。
- ・保護者・連携先（園芸店、農協、園芸農家など）に活動内容と目的を伝え理解と協力を得る。
- ・連携先に出向き、植える花の種類、活動の手順、活動場所の設定の仕方、教えていただく内容、教師と外部アドバイザーとの役割分担、代金や支払い方法、植える花の種類、金額、支払い方法などを確認する。
- ・土は、学校で用意するか、連携先で用意してもらうかを決めておく。

実施時期

- ・11月上旬 ※アサガオが咲き終わった後や野菜を収穫した後の植木鉢を利用するため

花の種類

- 花…ビオラ、パンジー、アリッサム、ノースポール、キンギョソウ、ストック、キンセンカ（フユシラズ）、など丈夫で安価なもの、様々な色のもの
- 球根…チューリップ、クロッカス、ムスカリなど様々な色や形のもの

花の入手方法と活動場所

- ①近くに園芸農家や園芸店、農協など花を栽培したり販売したりしているところがある場合
直接出向いて花を選び、教えてもらう。
- ②近くにない場合 学校に持ってきてもらい、自分で選んで植え付ける。
- ③花を売っている場所はあるが活動場所がない場合
花を買いに行き、学校に持ち帰ってから植え付ける。

1年生と2年生の違い

- 1年生…同じ金額の花2つとチューリップの球根1つの組み合わせ ※かかった費用は一括支払い
 - 2年生…①花1株と野菜1株（パセリ、エンドウマメ、イチゴなど）と球根1つの組み合わせ
②花2株と自分の好きな球根（チューリップ、ムスカリ、クロッカスなど）
- ※かかった費用はその場で児童が自分で支払う。

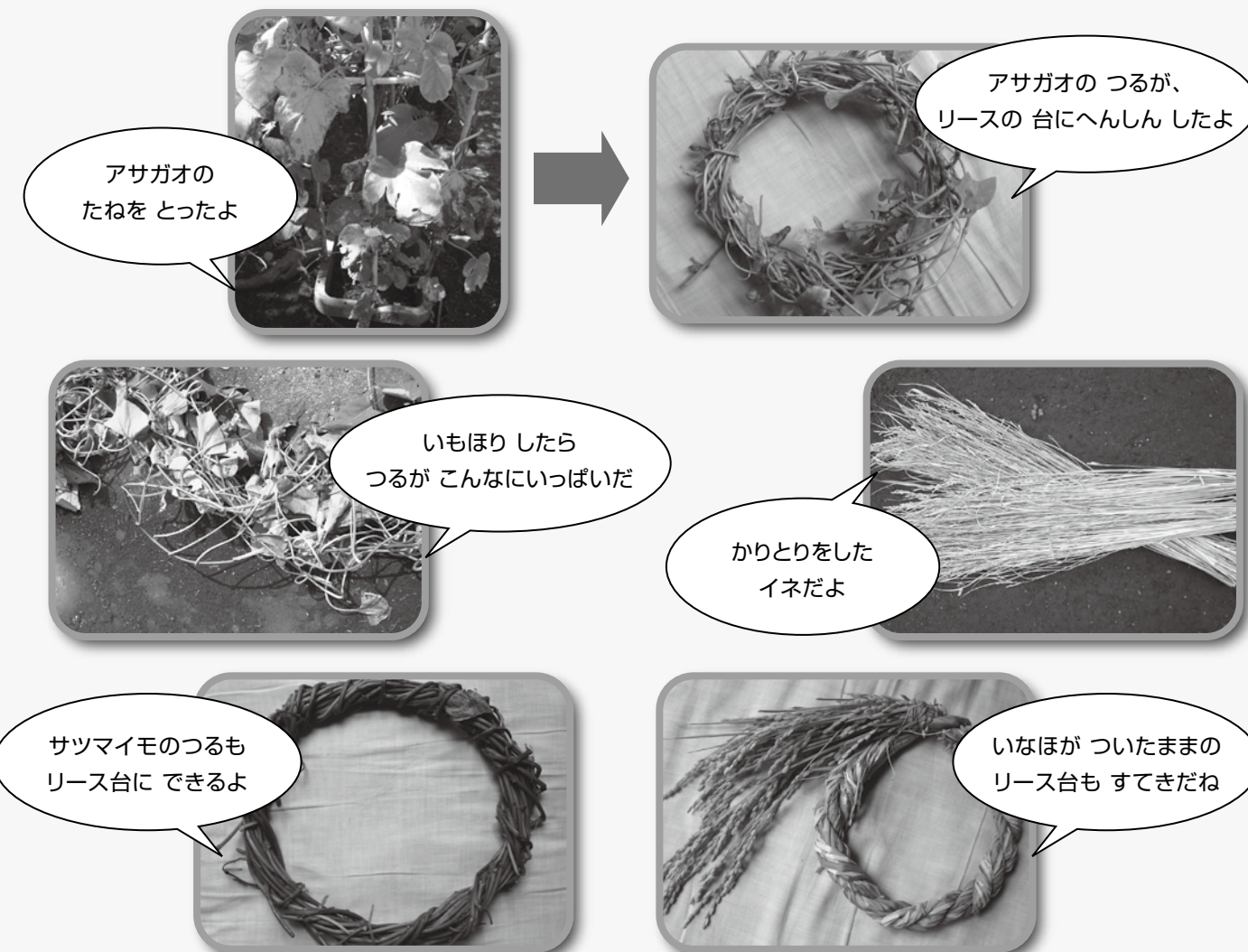
コンテナガーデンの活用方法

- ・卒業式や入学式、展示会の会場入り口、通路、会場内に飾る。

その他

- ・地域の園芸店や外部アドバイザーの協力を得ると、資材の事前準備や花の調達が効率的に行える。
- ・外部アドバイザー（花育アドバイザー）についてのお問い合わせ先
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>

リースでかざろう



- 1 リースの台をつくろう。
- 2 リースの台にかざりをつけよう。
- 3 リースをかざってたのしもう。
- 4 リースのきろくをのこそう。

たねとりしたあとのアサガオのつるや、サツマイモほりしたあとのつるは、だいじなたからもの！
だってリースにへんしんするんだよ。
さあ、あなたもリースをつくってクリスマスやお正月にかざってみましょう。

年 組 名 前

1 リース台をつくらう。

(1) リース台になるもの



アサガオのつる



サツマイモのつる



イナワラ

ほそいのふといの、
やわらかいの かたいの
いろいろ あるね



フジのつる



クズのつる



やなぎなどの ほそい木

(2) よういするもの



ワイヤー



はさみ



ペンチ



リボン



モール・毛糸



すず



木の果



ドライフラワー



かいがら

(3) リース台のつくりかた(つるのばあい)

① ほそいほうで わをつくる



② ふといほうを わにして わにくぐらせる



③ なんかいか まきつける



④ つるのはじを ワイヤーで とめる



2 リース台にかざりつけよう。

① ワイヤーで フックをつくる



ワンポイントアドバイス

どんぐりは、熱湯に
つけると虫が
つかないよ

ワイヤーを
とおすと
じょうぶ
丈夫になるよ

② ドライフラワーや リボン・毛糸を つける



③ 木の实やすずを リース台につける



〈かざりのつけかた〉
かざりに 細いワイヤーを
つけると かんたん
とまります



〈マツボックリの
ワイヤーの付け方〉
うらがわにワイヤーを
巻いてねじります

きちんととまれば、できあがりです

3 リースをかざったのしもう。

どれをつくらう、どこにかざろう？



しょうがつ
お正月



はる
春



なつ
夏



あき
秋



ハロウィン



クリスマス



リースでかざろうカード



年 組 名 前

かんせいよそうずをかきましょう

つくったリースの写真をはりましょう

リースづくりのかんそうをまとめましょう

リースでかざろう (2時間)

【生活科の内容】
 (5) 季節の変化と生活
 (6) 自然や物を使った遊び
 (7) 動植物の飼育栽培 に対応

1. 目標：・種取りや収穫した後のつるなど一見不用と思われる物から、リースの台を作り季節の草花や木の
 実などを取り付けて、日々の生活の中でリースを楽しむことができる。

2. 展開

< 観点 >

児童の活動・発問	教師の支援 (留意点)	評価のポイント
<p>■リースについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスに見たことあるよ。 ・お正月のリースもあるよ。 ・好きな物をつけると楽しいね。 ・ドアに飾ったことがあります。 <p><副読本P1> リースをかざろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リースの台は、不用と思われている物などで作れることや思い思いに飾りつけが出来ることに気付かせる。 ・リースは、一年中楽しむことができることに気付かせたい。 ・作りたいと言う思いや願いを抱かせると共に作りたいリースのイメージを持たせる。 	
「リースをかざろう」の副読本を見てください。		
<ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモのつるでできたリースだ。 ・アサガオでも作れるね。 ・リースはきれいだね。 ・作ってみたいなあ。 ・春夏秋冬飾れるんだね。 ・アサガオのつるで作りたい。 <p><副読本P2.3> 1.リース台を作ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの種取り後のつるやサツマイモ掘り後のつるはあらかじめ残しておく。稲ワラ・クズのつる・丈の長い雑草などがあつたら事前に用意しておく。 ・自己決定させることで、おおよその完成品をイメージし期待に胸を膨らまらる。 	
グループごと、副読本を見たりしながらリースの台を作らしましょう。		
<p>■リース台を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモの台グループよ。 ・アサガオの台グループだよ。 ・野草の台グループだな。 ・稲ワラの台グループよ。 ・クズの台グループだあ。 ・輪は二人組でやろうよ。 ・巻き方はこれでいいのかな。 ・教えてくれてありがとう。 ・リース台ができたあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・台になるつる類は一人分ずつあらかじめ分けておき、選ぶのに時間がかからないようにする。 ・台作りの参考にさせるため各種の台をそれぞれのグループに渡すようにする。 ・各グループに外部から招いた人を配置し一人ひとりの悩みに対応する。 ・台になる輪の巻き方や輪の止め方は拡大して黒板に掲示する。 	
完成したリース台をみんなで見合ひましょう。		
<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの台が上手く出来たととてもうれしいです。 ・少し手伝ってもらったけど稲ワラの台が完成してよかったです。 ・自分も友達も素敵な台が出来たので周りに飾りをつけるのが楽しみです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大変だったところや工夫したところなどを発表し合うことでお互いの頑張りや一緒に作る楽しさを共有させる。 ・子ども達の台作りと発言を称賛することで次回の飾りつけへの大きな期待をいだかせる。 ・飾りつけの予想図は宿題でやってくるように指示する。 	

<関心・意欲・態度>
 ・進んで楽しく仲よくリース作りに取り組むことができる。
 ・発問に答える。
 ・夢中で作っている。
 ・楽しく作っている。

<p><副読本 P3> 2.リース台にかざりつけよう</p>		
<p>副読本の3ページからヒントを得て飾りつけをイメージしましょう。</p>		
<p>■台に飾りを付けてリースを完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス用にしたいな。 ・お正月に飾るよ。 ・勉強部屋の入口に飾るよ。 ・木の实いっぱいのリースにしたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・副読本を見ることによりいつどこに飾るのかを明確にさせる。 ・これまでの生活科学習などで集めておいた木の実や花緑や家から持参した物を組み合わせオンワンのリースにすることを伝える。 ・飾る時期や飾る場所に適した物を選ぶことに気付かせる。 	<p><思考・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・台作りや飾りつけをする時に副読本や掲示物を見直したり試行錯誤しながらよりよい物を作ろうとする姿がみられる。 ・完成予想図と比較している。 ・副読本を見直している。 ・友達に尋ねている。
<p>リース台に飾りを付けていきましょう。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・飾りつけの予想図を見ながらつけるよ。 ・クリスマス用なので赤や緑のリボンとスズをつけるよ。 ・お正月用なので稲穂やミカンをつけるよ。 ・キリでのドングリの穴空けは時間がかかるけど気を付けてやらなくちゃね。 ・素敵にできたよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マツボックリの縛り方やドングリのよりよい付け方は図に表して掲示する。 ・安全面を考慮してドングリの穴空け方を実演すると同時に穴空けの場所は固定しておく。 ・外部アドバイザーを2名程度招いて子ども達の相談に対応させたい。 ・様子を見て回り飾る場所に適した工夫が見られる子や協力しながら楽しく取り組んでいる子を称賛する。 	
<p><副読本 P3> 3.リースをかざって楽しもう</p>		
<p>完成したリースを自慢し合しましょう。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・お正月用のリースができた。 ・一口ゼリーのカップのスズを金と銀で包むのが大変だったけどよくできたよ。 ・みんなのリースがとても上手だね。 ・捨てるはずの物が素敵なリースになったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・完成の喜びと飾ることへの期待感をいだかせる。 ・友達の発言に共感を示す子を称賛する。 ・不用と思われた物でもひと工夫を加えることで世界で一つのマイリースに生まれ変わった自分や友達の成長を気付せる。 	<p><気付き></p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃物でも生かせば宝物(リース)に変身できて生活が潤うことやリースが作れた自分や友達の成長に気付いている。 ・発言やつぶやきから変身が見取れる。 ・カードから生活の潤いや自他のよさが読み取れる。
<p><副読本 P4></p>		
<p>リース作りの感想をまとめましょう。</p>		
<p>■「リースがかざろう」カードに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・台作り～リース作り～自慢会～までをふり返って書くよう声をかける。 ・廊下に展示してお互いのリースが鑑賞できるようにする。 	<p><思考・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードから工夫の様子が見られる。
<p>学校にしばらく飾ってから家に持ち帰ることにしましょう。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・早く持ち帰って家に飾りたい。 ・私の部屋のドアに付けるんだ。 		

指導に当たって

事前に行っておくこと

- ・保護者や連携先に活動目的と内容を伝え理解と協力を得る。
- ・リース台になるアサガオ・サツマイモ・クズのつるや稲ワラなどを集めておく。
- ・飾りに使う材料(ススキや木の実など)は集めておく。

実施時期

- ・いつでもよいが12月が最適(アサガオが咲き終わった後やサツマイモを収穫した後のつるで台を作っておくとよい)

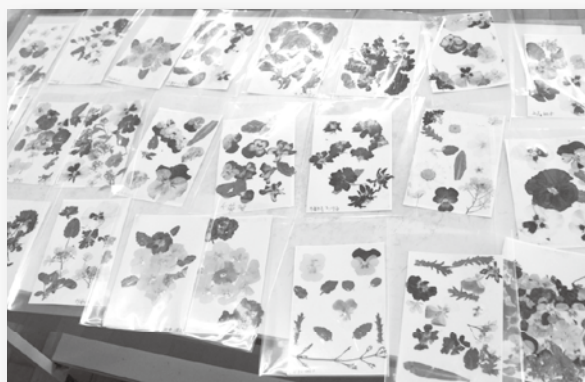
1年生と2年生の違い

- ・1年生は栽培活動の発展として合わせてアサガオのつるだけで展開するのよい。サツマイモのつるの2つからどちらかを選ばせることもできる。
- ・2年生はクズのつる・稲ワラ・雑草・細木などのリース台になりそうなものを各自に探させてから作ることも考えられる。

その他

- ・リースは家に持ち帰って飾るので、飾り付けをする時に保護者に参加を呼びかけるのよい。
- ・1年生や2年生だけでなく全学年で総合や学活でも取り組める。
- ・2時間続きの授業ではなく分けて実施する方がよい。(飾る物を集める期間が必要)
- ・地域の園芸店や外部アドバイザーの協力を得ると、資材の事前準備や花の調達が効率的に行える。
- ・外部アドバイザー(花育アドバイザー)についてのお問い合わせ先
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>

おし花でたのしもう



1 おし花の 作り方

2 おし花をつかって

- *こんなものが作れるよ!
- *だれにプレゼントしようかな?

3 おし花作りの きろくを かきましょう。

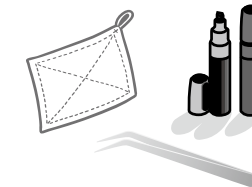
たいせつに 育てた花、庭に さいている花、
いただいた花…。
いつまでも このまま きれいで いてほしい。
おし花に すると、みじかい 花の 命を うつくし
く、長い間、楽しむことが できます。いろいろ
な 作品を作って プレゼントも できるよ。
こんな すてきなものを もらったら、きっと 幸
せな 気分になるね。
さあ、おし花作りに ちょうせんして みよう!

年 組 名 前

1 おし花の 作り方

<ようい するもの>

- ・半紙 ・ピンセット ・マジック ・ぞうきん ・ティッシュ
- ・花やはっぱ ・ボール紙 ・乾燥材 (シリカゲルなど)
- ・おもしろにするもの ・わごむ



<作り方のじゅんじょ>

① 花を ようい する

- *花は先につみとって よういする。



ワンポイントアドバイス



コップに水を入れて
さしておいても
よいですね。



つみとった花には
水にぬらした
ティッシュを
つけるといいよ。



あまり早いじきに
つみとると、元気が
なくなるのでちゅうい
しましょう。

② 半紙に 花を はさむ

- *よういした 花は、茎や葉を 切りはなし、茎には ピンセットで 切り目を入れる。
- *半紙を 二つ折りに した中に、となりどうしが ぶつからないように 置く。



*半紙に花や茎・葉っぱをならべます。

*半紙には名前をかきます。

ピンセットは
先がとがっているので、
気をつけてね。



③ ボール紙で半紙ごとはさみ、ボール紙のりょうはしを、ゴムで しっかりおさえ、 本などの おもしろを のせて かんそうさせます。

- *1しゅうかんぐらいで おし花は できあがります。
- *ビニール袋の中に、ボール紙にはさんだ押し花を入れて、乾燥材を入れてもよいでしょう。

2 おし花をつかって—こんなものが作れるよ— 〈しおりや はがきを作ろう〉

〈ざいりょう・どうぐ〉

- ・フィルム (2まい) ・ピンセット ・ボンド ・はがき ・しおり ・しおりのひも
- ・あなあけパンチ ・ラミネーター

〈作り方〉

① おし花を見て、デザインを かんがえる。

- *できあがった おし花を見て、しおりと はがきに どのように はるか かんがえる。
- *だれに あげるか、何に つかうのか かんがえて デザインする。



② 花のいちが きまったら、おし花に ボンドを つけてはり、ラミネートする。



ボンドは、つけすぎないようにね。
ようじの先に少しつけるといいよ。
花びらには、付けない方がきれいね。



③ しおりには、あなを あけて ひもをつける。

④ かんせいした作品を さく びん みんなで かんしょうする。

- ★オリジナルの ポストカードや しおりが できました。
みんなが どんな作品を 作ったのか、見てみましょう。
- ★いろいろな アイディアや
工夫したところを はっぴょうしましょう。



だれにプレゼント
しようかな?



おじいちゃんや
おばあちゃん



せ わ
お世話になった
お兄さんお姉さん



ともだち
友達のたんじょうび
プレゼント



おし花のきろく



- *おし花を作ったきろくをのこそう!できあがりのしゃしんをはってもいいよ。
- *プレゼントしたときのきもち、もらった人のことばなどをかいておこう。

年 組 名 前

*作ったもののしゃしんやえをのこそう

*だれにプレゼントしますか? なぜ?

*おし花作りをして思ったことをかこう!

(がんばったよ、むずかしかったよ、うれしかったよなど)



花育副読本 指導案 対象学年 小学1、2年生用

おし花でたのしもう (2時間×2日)

【生活科の内容】
(6)自然や物を使った遊び に対応

- 1.目標：・押し花を通して、花の命や美しさを保つ方法を知り、楽しむ気持ちをもつ。
・身近な物に押し花をデザインして生活を楽しむと同時に、プレゼントなどをして感謝の気持ちを表現できる。

2.展開 < >観点

児童の活動・発問	教師の支援(留意点)	評価のポイント
<p><副読本P1> ■副読本の表紙を見ながら、押し花のイメージをもつ。 ・私の育てた花も、おし花にできるかな? ・葉っぱもいっしょにおし花にしたいな。</p> <p><副読本P2> 1.おし花の作り方</p> <p>どうですか。押し花ってきれいだね。(表紙、右下の四角の中を読む)こんなものも作れるのですね。みなさんも作ってみましょう。</p> <p>■押し花の作り方を参考にして、押し花を作る。</p> <p>押し花を作りましょう。二つ折りの半紙にピンセットで花や葉っぱ、茎を隣り同士ぶつからないように注意しておきましょう。できたら、乾燥させて押し花ができるのを待ちましょう。(一週間程度乾燥させる)</p> <p>・どっち向きにしたらいいのかな? ・花びらを広げるの難しいな。 ・そっとしないと切れちゃうよ。</p>	<p>・事前に花壇から自分たちの育てた花を摘んで来たり、家からもって来たり、道端の草花等を探ったりして押し花の材料を準備しておく(できれば自分たちで育てたものが望ましい)。</p> <p>・花を摘み取るのが早すぎると、元気がなくなってしまうので注意したい。摘みとった花は瓶にさしたり、水を含ませたティッシュなどに包んだりして、しおれない工夫をする。</p> <p>・表紙の色の美しさやはがき、ノートなど実用的なものにも使えることを強調し、意欲を高めるようにする。実物の作品を見せると効果的である(講師がいる場合は、ここで紹介するとよい)</p> <p>・半紙には、記名させておく。 ・ピンセットの扱いを注意。</p>	<p><関心・意欲・態度> ・表紙の写真や絵と自分の摘んできた花などを見比べている。</p> <p><思考・表現> ・副読本を見ながら、作りたい物のイメージができています。 ・花などを見たり動かしたりしながら考えたり、友達に話したりしている。</p> <p><気付き> ・押し花の作り方が分かり、花や茎などを傷つけないように大事に扱っている。</p> <p><関心・意欲・態度> ・説明をよく聞き、紹介された作品をよく見ている。 ・すぐに作業にとりかかかき、疑問点などを質問している。</p> <p><思考・表現> ・「○○さんは、なにいろが好きかな」などと呟き、相手をイメージしながら作業している。 ・花や葉の位置をいろいろ変えて、よりよい作品を作ろうとしている。</p>

<p><副読本P3> 2.おし花をつかって、こんなものを作れるよ。しおりやはがきを作ろう</p> <p>(押し花ができてから)</p> <p>みなきれいな押し花ができましたね。この押し花を使って色々な物ができますね。今日はこの中からはがきやしおりを作ってみましょう。</p> <p>■押し花を使ってはがきやしおりを作る。</p> <p>1 押し花を見ながらデザインを考える。 ・ハートにしてみたいな ・まるい輪にして、自分の顔を描こう。 ・動物の形にできるかな? ・いろいろな色の花を使おう。 ・ここは、お手紙を書く場所にしよう</p> <p>2 押し花にボンドをつけて貼る。 3 フィルムを貼ってラミネートする。</p> <p><副読本P4> 「おし花のきろく」 ■作品を鑑賞し、記録や感想をかく。</p> <p>完成した作品をみんなで見てみましょう。いいアイデアや工夫したことなど、気がついたことはありませんか。</p> <p>■友達作品を見て、よい所や工夫点などを話し合う。 ■おし花をした感想やプレゼントしたい相手のことを考えながら「おし花のきろく」を書く。</p> <p>・色の組み合わせがきれいね。 ・ハートの形が、面白いね。</p>	<p><気付き> ・「○○さんの色がとってもきれいな」などの発言やつぶやき。</p> <p>・自分の押し花を使って、どのようなデザインにするか、イメージをふくらませるようにする。もしあれば、実物を紹介するとよい。</p> <p>・押し花につけるボンドは、後からフィルムを貼るので、少量にするよう声をかける。</p> <p>・デザインで迷っている児童には、相手や使い道などを思い起こさせるよう声をかける。保護者などがある場合は、補助をお願いする。 ・ラミネーターの設置場所を配慮する。</p> <p>・お互いに鑑賞することによって、自分では考えつかなかったアイデアやデザインの素晴らしさに気がつくようになる。発表などの言葉を補ったりして、みんなで素晴らしさを共有するようにする。</p>
---	--

指導に当たって

事前に行っておくこと

- ・保護者や外部アドバイザー(花育アドバイザー)などに、活動内容と目的を伝え理解と協力を得る(特に保護者と一緒に活動する場合は、事前に細かく打ち合わせを行うようにする)
- ・できれば、自分たちの育てた花を使えるよう栽培活動を行うようにする。
- ・道端の葉や草なども材料になるので、登下校の際などに意識させておく。

実施時期

- ・自分たちで育てた花が咲き、色々な色合いが楽しめる時期がよい(春～秋)
- ・プレゼントをしやすい行事などの前(敬老の日、卒業式、感謝の会など)

花の種類

- ・なるべく厚みの少ない花が望ましい。
- ・色の種類が豊富になるよう、数種類集めるとよい。
- ・花だけではなく、緑色の葉なども用意するとよい。

実施場所

- ・生活科で行う場合は教室でよいが、少し広い作業の場所が必要。保護者と一緒に、課外活動などで行う場合や、学年合同で行う場合などのときは、状況に応じて場所を考えるとよい。ピンセットやはさみを使用するので、安全に動ける範囲の場所は確保したい。

1年生と2年生の違い

- ・1年生…ピンセットやボンドなど、手先の作業が多いので、花の数は少なめに抑え、T・Tや保護者などに援助をお願いするとよい。外部アドバイザー（花育アドバイザー）に依頼するのもよい。プレゼントの相手としては、身近な家族や卒業祝いに感謝の気持ちを込めて高学年にあげるなどするとよい。
- ・2年生…花の種類や色などもバラエティに富んだもので、自由に表現させたい。多少厚みのあるものでも扱うことができる。自分たちで育てた花を美しく保ち、楽しめるようにさせたい。美しい作品などに触れる機会を多くもてるとよい。プロの技術に触れるのは、意欲を高める上で有効である。自分の生活の中に生かして楽しんだり、栽培活動などでお世話になった地域の方にプレゼントしたりするとよい。

その他

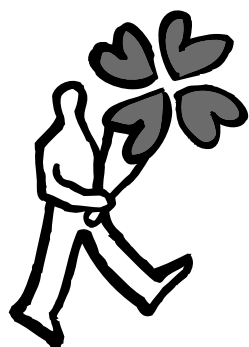
- ・道徳教育、命の学習として花をいつまでも長く楽しむ、美しいものへの畏敬の気持ちなどを育てる学習として展開することも可能。
- ・親子で押し花を楽しむPTAの行事や土曜日学校の一環としての展開も考えられる。
- ・特別活動の子ども祭りなどで、自分たちの作品を作って売る—この場合は、高学年の方がよい。
- ・花屋の花などを買い、手帳やファイルなどの作成、額に入れて飾るなどできるので、卒業記念品など高学年の学習としても行うことができる。
- ・プレゼントをすると、自分の手元になくなってしまっているので、デジカメなどで記録してあげるとよい。ワークシートには、写真を貼ってもよいし、工夫点や褒められた点などを記録させてもよい。また、プレゼントされた人の気持ちなども考えて教師が代弁したり、保護者などがいれば感想を聞いたりするとよい。
- ・「お花のきろく」ページを後にクリアファイルなどに入れて掲示し、評価にも使用できる。
- ・外部アドバイザー（花育アドバイザー）についてのお問い合わせ先
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>

「花育活動図鑑」参考データ一覧

- 基本的な花と緑の知識 「花づくり 土づくり」
- 花ごよみ 366 「花ことば・誕生花」
- 季節の行事と花
- 漢字でみる植物の名前
- 全国の植物園一覧
- 生活と花と緑のQ&A
- 植物に関するQ&A
- 花育アドバイザー協力申し込みに関すること

参考データは、「花育」ウェブサイト『花育資料集』からダウンロードしてご使用ください。

<http://www.hanaiku.gr.jp>



育てる楽しさ、
花咲くよろこび。

全国花育活動推進協議会

<http://www.hanaiku.gr.jp>